

# アイデアスケッチ ワークショップ



## 実現につながるアイデアを生む手法

本研修では、アイデアとアドボカシー（＝なんとか実現したいと思う気持ち）を同時に育てることができる手法「アイデアスケッチ」をグループワークで学びます。新しいプロジェクトを始める時、新しい商品を開発する時、**「たくさんアイデアを出したのに、結局実現には結びつかなかった」といった経験をしたことはありませんか？**アイデアをたくさん出すことも大切ですが、**生まれたアイデアを実現させる為には、アイデア出しの段階で周囲を十分に巻き込んでいくことがとても重要です。**研修は、自社内のプロジェクトで応用する際のイメージを湧き易くする為に、グループワーク形式で効率的かつ実践的におこないます。研修で習得した内容は、新商品開発や新規事業立案など幅広く活用できます。企画・開発担当者は勿論、新規採用職員の人材育成研修としてもお勧めの内容です。皆様のご受講をお待ちしております。

### 研修1日目

8月27日(火)  
9:30～15:30

### 研修2日目

8月28日(水)  
9:30～12:30

- [会場] 宮城県産業技術総合センター  
[講師] 情報科学芸術大学院大学 [IAMAS]  
小林 茂 教授  
[定員] 10名  
[受講料] 9,000円 (画材一式・教材費込み)

\\ こんな方々におすすめの研修です! //

アイデアが活発に生まれやすくなる雰囲気づくりや  
出てきたアイデアを育てる方法を知りたい!

チーム全員の「アイデアを実現したい」  
という気持ちも同時に引き出したい!

頭の中のアイデアをスケッチして  
相手に素早く共有する方法を知りたい!



### 本研修で習得を目指す手法「アイデアスケッチ」とは？

わずか数分で理解できる簡単なルールに従うだけで、絵の得意・不得意に関係なく、頭の中に浮かんだアイデアをスケッチとして表現できる手法を学びます。この手法により、アイデアを素早く共有して発展させつつ、なんとか実現したいと思う気持ちを育てることができます。



### 小林 茂 KOBAYASHI SHIGERU

[https://www.iamas.ac.jp/faculty/shigeru\\_kobayashi/](https://www.iamas.ac.jp/faculty/shigeru_kobayashi/)

博士 (メディアデザイン学・慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科)。オープンソースハードウェアとデジタルファブリケーションを活用し、多様なスキルや視点、経験を持つ人々が共にイノベーションを創出するための方法論や、その過程で生まれる知的財産を扱うのに適切なルールを探究。岐阜県大垣市において隔年で開催しているメイカームーブメントの祭典「Ogaki Mini Maker Faire」では2014年より総合ディレクターを担当。

撮影：丸尾隆一

お申し込みは裏面から ▼

# 受講申込書

令和 年 月 日

宮城県産業技術総合センター所長 殿

事業所名

代表者名

印

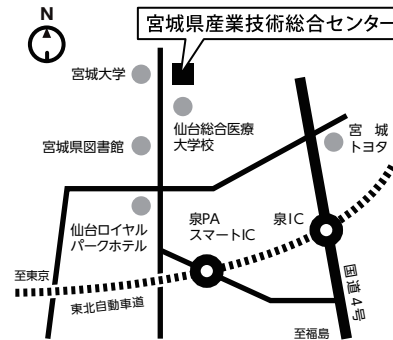
講座名	「アイデアスケッチワークショップ」	
開催日程	2024年8月27日（火）9:30～15:30、8月28日（水）9:30～12:30	
受講者名	フリガナ	
	氏名	
	連絡先	TEL E-Mail : 事務連絡は主にE-Mailで行いますのでご記入下さい。
	所属部署	
勤務先	所在地	〒
	連絡担当者	氏名
	(受講者と異なる場合)	TEL
		E-Mail :
備考欄	受講に当たって講師への相談や質問がありましたらご自由にご記入ください。	

## ●備考

- 受講が決定した場合、受講決定通知書及び納入通知書を送付します。
- 受講決定後のキャンセルはできませんのでご注意ください。
- 申込み締め切り日前でも定員になり次第締め切ります。

## ●申込先・お問い合わせ先

宮城県産業技術総合センター商品開発支援班 益田・篠塚  
〒981-3206 宮城県仙台市泉区明通 2-2  
TEL : 022-377-8700 / FAX : 022-377-8712  
E-mail : kensyu@mit.pref.miyagi.jp  
URL : <https://www.mit.pref.miyagi.jp>



●東北自動車道 泉ICから車で約15分。●バス停「宮城大学・仙台総合医療大学駅前」下車。徒歩で約3分。

メール送信先 [kensyu@mit.pref.miyagi.jp](mailto:kensyu@mit.pref.miyagi.jp)

### 【情報の利用及び提供の制限】

宮城県産業技術総合センターでは、本申込用紙で収集した情報について、受講生への連絡・問い合わせ等の研修の運営に利用します。希望のあった方のみに対して、宮城県産業技術総合センターが主催する事業の情報発信に利用します。また宮城県産業技術総合センターは、本申込用紙で収集した情報は、法令に基づく開示請求があった場合、本人の同意があった場合、その他の特別な理由がある場合を除き、第三者に提供いたしません。